

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部遠藤市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	矢田 洋一	電話	6277

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 43 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域のまちづくりの拠点として、市民センターの機能を果たすために、施設を維持し、行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人 市民 (遠藤地区)					11,548 人	
根拠法令等							
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戸籍, 住民異動届, 国民健康保・年金等の各種届出の受理及び各種証明書の発行 ・ 市税収納業務 ・ 市民センター機能安定, 向上のための施設の維持管理 						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 藤沢建物環境管理協同組合 株式会社特別警備保障) (委託等内容 : 庁舎管理 機械警備) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 17,593 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報酬	5,604 千円	非常勤職員報酬等
		需用費	4,006 千円	施設修繕, 光熱水費等
		委託料	6,390 千円	総合管理委託等
		役務費	827 千円	通信電話料等
財源内訳	H30年度 支出済額 17,593 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	8 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (コピー代実費収入・光熱水費実費収入)	235 千円			
一般財源	17,350 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	2.00
再任用短時・任期付短時職員	2.10
非常勤職員	2.65
合計	6.75

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
行政費用 A	67,236	56,021	56,996	53,172
(1)現金を伴う支出 (千円)	48,516	44,806	46,284	45,209
事業費(支出済額-②報酬合計)	13,249	11,670	12,730	11,989
償還金利息	0	0	0	0
人件費合計(①+②+③)	35,267	33,136	33,554	33,220
職員数(常勤 非常勤)	5.00 2.65	4.20 2.65	4.10 2.65	4.10 2.65
参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
①職員給与合計(常勤)	28,631	26,423	27,109	26,678
②報酬合計(非常勤)	5,622	5,624	5,550	5,604
③退職金相当額	1,014	1,089	895	938
(2)現金を伴わない支出 (千円)	18,720	11,215	10,712	7,963
①減価償却費	11,913	11,279	11,215	8,179
②退職給与引当金繰入額	6,807	-64	-503	-216
③不納欠損額	0	0	0	0
④その他 ()	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	159.85 420,619	131.78 425,105	133.32 427,501	123.85 429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	施設の老朽化に伴う適切な維持管理及び遠藤地区市民に対して適切な市民サービスを提供すること。
(2) (1)解決のための今後の取組	引き続き，適切な施設委維持管理を行い，遠藤地区市民に対して適切な住民サービスの提供に努めていく。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	施設の適切な維持管理を行い，遠藤地区市民に対して適切な市民サービスを提供できた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	引き続き，適切な施設委維持管理を行い，遠藤地区市民に対して適切な住民サービスの提供に努めていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
21	公民館使用申請に関すること	無		1	
22	公民館使用料に関すること	無		1	
23	公民館使用取消申請に関すること	無		1	
24	公民館事業の企画及び実施に関すること	無		1	
25	公民館事業等に係る公金等の取り扱いに関すること	無		1	3
26	市民センター使用申請に関すること	無		1	2
27	市民センター使用変更申請に関すること	無		1	2
28	市民センター使用取消申請に関すること	無		1	2
29	市民センター施設修繕に関すること	無		1	1
30	市民センター庁舎総合管理業務委託に関すること	無		1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/2
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	地域対策関係費										担当課	部課名	市民自治部遠藤市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	矢田 洋一	電話	6277

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	各地域における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。						
対象	1. 個人	市民 (遠藤地区)				11,548 人	
根拠法令等							
事業実施内容	遠藤地区における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応をするため、施設修繕等を行う。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	■ 直接実施						
	<input type="checkbox"/>	委託・指定管理	(:)		
	<input type="checkbox"/>		(:)		
	<input type="checkbox"/>	補助金・負担金	(:)		
<input type="checkbox"/>	その他	(:)			

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 299 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	200 千円	地区内施設緊急修繕, 地域活動用消耗品
		役務費	99 千円	地区内施設応急対策作業等
財源内訳	H30年度 支出済額 299 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	299 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.00
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	1.00

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	13,496	16,668	8,280	9,827			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	10,092	15,015	10,217	9,935			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	545	546	550	299			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	9,547	14,469	9,667	9,636			
	職員数(常勤 非常勤)	1.00 0.00	1.50 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	9,040	13,652	9,219	9,167			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	507	817	448	469			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	3,404	1,653	-1,937	-108			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	3,404	1,653	-1,937	-108			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	32.09	420,619	39.21	425,105	19.37	427,501	22.89	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	遠藤地区における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を可能にする体制の構築。
(2) (1)解決のための今後の取組	各地区から寄せられた安全対策の要望など関係課と調整のうえ対策を図っていく。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	遠藤地区における安全対策及び緊急的な課題への対策が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	市民が安全・安心に暮らせるよう地域における安全対策及び緊急的な課題への対策を図っていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
7	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/2
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	防災訓練等関係費										担当課	部課名	市民自治部遠藤市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	02	課等の長	矢田 洋一	電話	6277

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために地区総合防災訓練を実施する。															
対象	1. 個人	市民 (遠藤地区)										11,548	人			
根拠法令等	法律等	災害対策基本法														
事業実施内容	遠藤地区における総合防災訓練の実施。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施															
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 遠藤地区自主防災協議会)															
	(委託等内容: 地区防災訓練の実施)															
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ():															
<input type="checkbox"/> その他 ()																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		委託料	52 千円	地区防災訓練実施業務委託
		52 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		52 千円		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	52 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	13,003	9,664	-501	2,581
	(1)現金を伴う支出 (千円)	9,599	9,697	2,870	1,979
	事業費(支出済額-②報酬合計)	52	52	52	52
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	9,547	9,645	2,818	1,927
	職員数(常勤 非常勤)	1.00 0.00	1.00 0.00	0.80 0.00	0.20 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	9,040	9,101	2,818	1,833
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	507	544	0	94
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	3,404	-33	-3,371	602
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	3,404	-33	-3,371	602
	③不納欠損額	0	0	0	0
	④その他()	0	0	0	0
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	30.91 420,619	22.73 425,105	-1.17 427,501	6.01 429,317	

成果実績	指標名 総合防災訓練への参加人数	目標	200	単位 人	210	単位 人	220	単位 人	230	単位 人
		実績	240	単位 人	237	単位 人	223	単位 人	201	単位 人
		数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			54,179.17		40,776.37		-2,246.64		12,840.80	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	年々参加人数が減っており，参加人数を増加を目指し，さらに充実した防災訓練を実施するとともに，市民の防災意識の向上を図っていく必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	さらに充実した防災訓練が実施できるよう関係団体と連携を密にし，市民の防災意識の向上を図っていく。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	目標参加人数には至らなかったが，遠藤地区において充実した総合防災訓練を実施することができた。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	さらに充実した防災訓練が実施できるよう関係団体と連携を密にし，市民の防災意識の向上を図っていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
19	地区総合防災訓練の開催について	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/2
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	緑の広場設置事業費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部遠藤市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	002	説明	02	課等の長	矢田 洋一	電話	6277

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市内に散在する空閑地を借地して、市民の憩いの場として開放し、災害時の一時避難場所とするなどの有効活用を図り、良好かつ快適な生活環境を図るための維持管理を実施するもの。 (遠藤地区 4緑の広場)						
対象	1. 個人	市民(遠藤地区)				11,548	人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市緑の広場の確保に関する要綱						
事業実施内容	地域住民の憩いの場として緑の広場の適正な管理を実施するため、定期的な草刈りや除草、施設の維持管理を実施するもの。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 759 千円	事業費節別内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容		
		需用費	120 千円	施設修繕費		
		役務費	639 千円	手数料		
財源内訳	H30年度 支出済額 759 千円	事業費節別財源内訳			平成30年度	
		費目	支出済額(千円)		正規職員等	0.15
		分担金・負担金			再任用短時・任期付短時職員	0.00
		使用料・手数料			非常勤職員	0.00
		国庫支出金			合計	0.15
		県支出金			※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員	
		その他()				
一般財源	759 千円					

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	6,000	748	2,400	2,188			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	4,639	1,772	2,269	2,204			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	820	808	819	759			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	3,819	964	1,450	1,445			
	職員数(常勤 非常勤)	0.40 0.00	0.10 0.00	0.15 0.00	0.15 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	3,616	910	1,383	1,375			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	203	54	67	70			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,361	-1,024	131	-16			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,361	-1,024	131	-16			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	14.26	420,619	1.76	425,105	5.61	427,501	5.10	429,317

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績			-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緑の広場の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	緑の広場の施設は全体的に老朽化が進んでおり，広場区域の境界であるフェンス等施設も老朽化が進み，修繕予算は限りがあるので，緑の広場のあり方について検討が必要。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，要綱や管理方針の検討を公園課と進め，緑の広場として必要があるならば，改修等に向けての予算化が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	緑の広場利用者が安全で快適に利用できる環境の維持管理が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	緑は市民の安全で快適な生活を支え，潤いを与えてくれるものである。今後も緑の広場設置事業を実施することにより，緑の防災機能や景観機能，環境保全機能，レクリエーション機能の向上を図る。また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
17	緑の広場の維持管理に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/2
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部遠藤市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	02	課等の長	矢田 洋一	電話	6277

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を堅持し、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の樹木剪定や草刈りなど定期的な維持管理を実施するもの。 (遠藤地区 8公園)						
対象	1. 個人	市民(遠藤地区)			11,548 人		
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊器具及び施設の修繕						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 株式会社 ソーゴーマテリアル) (委託等内容 : 公園の維持(樹木剪定, 草刈, 清掃等)) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 3,755 千円	事業費節別内訳													
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容											
		需用費	357 千円	施設修繕費											
		役務費	579 千円	手数料											
財源内訳	H30年度 支出済額 3,755 千円	事業費節別財源内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.30</td> </tr> </table> ※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外) ＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員		平成30年度	正規職員等	0.30	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.30
			平成30年度												
		正規職員等	0.30												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.30												
委託料	2,819 千円	公園管理業務委託													
分担金・負担金															
使用料・手数料	30 千円														
国庫支出金															
県支出金															
その他 ()															
一般財源	3,725 千円														

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	8,567	3,546	8,533	6,302
	(1)現金を伴う支出 (千円)	7,206	4,570	7,622	6,646
	事業費(支出済額-②報酬合計)	3,387	3,606	3,755	3,755
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	3,819	964	3,867	2,891
	職員数(常勤 非常勤)	0.40 0.00	0.10 0.00	0.40 0.00	0.30 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	3,616	910	3,688	2,750
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	203	54	179	141
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,361	-1,024	911	-344
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	1,361	-1,024	911	-344
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他 ()	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	20.37 420,619	8.34 425,105	19.96 427,501	14.68 429,317	

成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
			実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	供用開始から時間が相当経過した公園数が多く, 老朽化した公園施設の補修が現予算では追いつかない状況である。同様に樹木の生長が非常に著しく未剪定箇所が多いため, 周辺の民地や近隣への影響が出ている状況である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後, 維持管理方針や水準を見直す必要がある。具体的には, 樹木の絶対数を減らす伐採の検討や, 危険度に応じた改修施設の優先順位付けを行い, 長寿命化計画と併せた総合的な対応を検討する取組が必要と考える。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園利用者が安全で快適に利用できる環境をつくった。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	公園利用者の利便性と安全性を確保するため, 公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を継続して実施する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
11	街区公園管理業務委託に関する事	無	無	3	3
14	公園の修繕に関する事	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/2
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部遠藤市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	04	課等の長	矢田 洋一	電話	6277

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	街区公園等の管理(清掃・除草等)を地域住民の協力を得て行うため、公園愛護会(市民により構成される団体)設立を奨励し、地域による公園自主管理組織を育成する。						
対象	1. 個人	市民(遠藤地区)				11,548	人
根拠法令等	その他(要綱等)	藤沢市公園愛護活動実施要綱					
事業実施内容	遠藤地区内公園愛護会への助成						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (交付金:公園愛護会)						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 192 千円	事業費節別内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)										
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容											
		負担金補助及び交付金	192 千円	公園愛護会連絡協議会交付金											
財源内訳	H30年度 支出済額 192 千円	事業費節別財源内訳			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">平成30年度</th> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.10</td> </tr> </table>	平成30年度		正規職員等	0.10	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.10
		平成30年度													
		正規職員等	0.10												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.10												
費目	支出済額(千円)														
分担金・負担金															
使用料・手数料															
国庫支出金															
県支出金															
その他()															
一般財源	192 千円														

平成30年度	
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	5,330	119	1,149	1,145			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	3,969	1,143	1,174	1,156			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	150	179	207	192			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	3,819	964	967	964			
	職員数(常勤 非常勤)	0.40 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	3,616	910	922	917			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	203	54	45	47			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,361	-1,024	-25	-11			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,361	-1,024	-25	-11			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	12.67	420,619	0.28	425,105	2.69	427,501	2.67	429,317

成果実績	指標名	愛護会数	目標	4	単位 団体	5	単位 団体	5	単位 団体	4	単位 団体	
			実績	4	単位 団体	5	単位 団体	5	単位 団体	4	単位 団体	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		1,332,500.00	23,800.00	229,800.00	286,250.00						

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園愛護会会員の高齢化が進んでいる状況で, 解散する団体や, また愛護会の活動自体だけではなく, 交付金申請書類等の事務手続きが煩雑であることから, 会員への負荷となっている状況。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会制度について, 書類の簡素化や制度自体の活動内容などの再検討を行い, 「制度のあり方」について見直しを図ることが必要。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会へ助成することにより, 公園管理の助力となった。	
今後の方針	事業の方向性	休止・廃止・完了
	公園愛護会制度が市民との協働による公園管理の助力となっているので, 維持する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
15	公園愛護会の設立に関すること	無	無	1	1
16	公園愛護会交付金の交付に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/2
----	-------	----	-------	-----	----------